

⑦ 地元政策 大学病院並みの 医療体制を!!

- ② 2027年に鶴川駅北口ターミナルと南北自由通路、橋上駅の完成、南口ターミナル運用開始、2024年鶴川1号踏切拡幅完了、駅周辺渋滞解消と急行停車駅へ。
- ③ 小田急線小山田への延伸と小山田駅の早期実現、魅力ある北部丘陵構想、1000万人が訪れる北部丘陵里山自然公園を。

町田市には救命救急(大学)病院が1つありません。脳や心臓など搬送される初動30分、40分が命取りです。

都議選や衆議院選、町田市長選や市議選でも一貫して立憲民主党として政策を訴えましたが、町田市には救命救急病院や大学病院が1つもなく高度医療ができません。近隣の八王子市には大学病院が2つ、相模原市には北里病院、川崎市には聖マリアンナ病院、多摩市にも日本医科大学があります。脳や心臓などの急患は初動の30分40分が命取りです。救急車を呼んでも受け入れ先がなく長時間動かないこともあります。コロナ禍でも他県の病院に断られることがありました。町田市民43万人の命や健康を守る医療体制の充実を引き続き求めてまいります。

- ④ 南町田をはじめとして待機児童ゼロ。
- ⑤ 相原地区における交通空白地域の解消、八王子医療センターへのバス交通の実現、相原駅前横浜線アンダーパスの実現で渋滞緩和。
- ⑥ 団地問題(家賃、バリアフリー、EV設置、空室、建替、商店街活性化)、低所得者向け住宅の拡充。鶴川団地の建て替え事業。
- ⑦ 教育や給食無償化。更なる少人数学級へ。妊娠、出産、不妊治療などの支援拡充。
- ⑧ 児童相談所早期設置実現。バリアフリー、ホームドア設置早期実現。
- ⑨ 中心市街地活性化と地域経済雇用支援。まちづくりの中でドッグランの設置を。



黙っていても
変わらない!

しゅんすけが目指す「この国のかたち」

- ① **経済再生。税制改正。消費税5%へ減税**
失われた35年「利権・既得権・金権・派閥・企業団体献金」中心の古い政治との決別。公平でも平等でもない税制を見直し人への投資と分配を重視で経済の好循環を。企業団体献金・政治資金パーティ・政策活動費の禁止等を実施。世代間格差是正。
- ② **働く現場の声が通る政治**
派遣労働から直接雇用へ。望まない非正規雇用を無くす。介護士・保育士・福祉従事者等の待遇改善。最低賃金1500円(月額約24万円)に引上げ。残業代未払い取り締まり強化。1億円以上の壁の解消、消費減税。インボイス廃止。給付付き税額控除。DX促進。
- ③ **教育・子育て・社保制度の充実**
教育・給食費無償化。児童手当所得制限撤廃し第1子から増額し高3まで月15,000円支給。国立大学の授業料無償化と私立大学や専門も同額程度負担軽減。不妊治療や出産費用補助拡大。育児休業賃金100%支給。奨学金減免・給付型拡充と住宅費補助。ヤングケアラー支援。年金制度改革。ベーシックインカム導入検討。給付付き税額控除。孤独孤立対策。
- ④ **原発に依存しない日本へ**
2030年再エネ50%LNG火力50%省エネ30%以上でCO₂排出60%削減目標。再エネ政策の確立と促進。新たな産業等も強化し次世代に繋ぐ。気候変動対策。
- ⑤ **多様性を認める社会へ**
障がい者、高齢者、LGBTQ、夫婦別姓、同性婚など多様性認め差別のない社会を。障がい者の親なき後も安心できるグループホームの充実を。動物愛護。
- ⑥ **専守防衛を貫く**
安全保障環境や技術、戦術等も大きく変化する中でリスクやファクトに基づき、立憲主義と専守防衛を堅持しながら現実的な対応を。日米地位協定の見直し。

ぜひ国会見学にお越しください



伊藤俊輔事務所では、いつでも国会見学を受付しています。個人でも知人友人やご家族と、また自治会や町内会、老人会など団体でも様々なプランのご相談がいただけます。国会見学に加えて皇居や迎賓館、また浅草など観光を組み合わせることも可能です。(例:見学のみ無料。40人前後の団体であればバスを貸し切りお昼込で6,000円前後)

皆様のお困りごと、ご意見ご要望を是非お聞かせください。
FAX:03-3508-3640 衆議院議員伊藤しゅんすけ事務所 宛
メールの場合は officeshunsuke2012@gmail.com もしくは お問合せフォームから

ご意見ご要望をお書きください

お氏名: _____ TEL: _____ FAX: _____

ご住所: _____ MAIL: _____

FAX送信シート

伊藤しゅんすけ

衆議院議員
東京都第23選挙区
町田市



SNS・ホームページで最新情報発信中!

i-shunsuke.com @shun76450

LINE 公式アカウント

一生懸命 配信しています!

フォロー・登録をお願いします!

経歴 1979年8月5日 町田市生まれ 町田市在住/富士幼稚園 卒園/桐蔭学園小・中・高・大 卒業/北京大学 留学/中央大学 経済学部 卒業/会社経営 元役員/第46回・第47回衆議院議員選挙 次点/第48回衆議院議員選挙 76,450票 初当選/第49回衆議院議員選挙 126,732票2期目当選

主な役職 党副幹事長/党青年局長/都連選対委員長/議院運営委員会/情報監視審査会/日中友好議連/障がい・難病政策推進議連/UR住宅議連/小田急多摩線延伸促進議連顧問/タクシー政策議連/新体操連盟副会長/長野県人会連合会顧問/拉致議連/連合政策フォーラム議員

衆院補選3議席全て立憲民主党勝利 議席が増え政治が動く

衆院補選は、東京15区『酒井なつみ』、島根1区『亀井亜紀子』、長崎3区『山田勝彦』の3ついずれも立憲民主党公認候補が勝利したことで、立憲民主党の衆議院議員の議席数が100人となりました。今回3議席増えたことで、これまで大きな壁として立ちはだかっていた政治倫理審査会に申し立てできる数が満たされ、裏金議員44人に対して申し立ての権限を行使できるようになりました。都連選対委員長として今回の東京15区の勝利と、党青年局長として概ね45歳以下の国会議員と地方自治体議員で構成される青年局に酒井なつみ議員が加わり現在235人となり若者政策等の促進も更に強化されます。引き続き、「利権・既得権・金権・派閥・企業団体献金」中心の古い政治との決別のため、政治資金規正法改正の論戦もリードして参ります。



政治資金規正法改正の論戦へ 自民は骨抜き、立憲野党が改革をリード

衆院政治改革委員会が開催され、これから論戦される政治改革、政治資金規正法改正で各党の案を比較し、立憲民主党が1番精度が高い内容と評価を頂いております。結局、裏金問題では、森元総理や二階元幹事長などへの対応も不十分、裏金議員500万円以下は処分無しなど曖昧な処分の線引き、岸田総理筆頭に説明をする気がサラサラ無い中で、政治資金規正法改正の議論へ。自民党は、企業団体献金も政治資金パーティも禁止せずに継続、二階元幹事長が5年間で約50億円受け取っていた報告義務のない政策活動費や旧文通費の用途公開も先送り、秘書や会計責任者のみに責任を負わせない連座制導入に

も後ろ向きで、今後も裏金続けますと主張しているに等しいです。立憲民主党はすでに企業団体献金禁止を党所属議員は実行し、さらに政治資金パーティ全面禁止、連座制導入、第三者機関設置、政策活動費禁止、旧文通費用途公開、政治資金世襲継ぎ禁止など様々な改革をリードしています。次期、衆議院選ではこれら政治改革・政治資金規正法改正の中身も問われることとなります。



主要6党の主な政治改革案

各党の発表資料などから

改革に積極的 やや積極的、または言及なし やる気なし

	政治家の責任強化策	チェック機能	政治資金パーティ	企業・団体献金	政策活動費	「その他の政治団体」の透明性確保	旧文通費の用途公開	連座制
自民	導入	政策集団へ外部監査導入	党・個人パーティーは継続	継続	見直しに慎重	今国会で見送る方向	各党と議論	確認書導入も実行性乏しい
公明	導入	第三者機関の活用	開示基準を5万円超に	議論すべき課題	用途公開を義務化	規制が必要	公開	条件つき導入
立憲	導入	第三者機関の設置	議員個人の開催も含む全面禁止	禁止	禁止	規制が必要	公開	導入
維新	導入	外部監査機関の導入	企業・団体による券購入禁止 個人パーティーは継続	廃止	廃止	規制が必要	公開	導入
共産	導入	言及なし	企業・団体による券購入禁止	禁止	廃止	情報公開を高めるべき	公開	導入
国民	導入	第三者機関の設置	外国人の購入禁止	与野党合意なら廃止	廃止	透明性の確保が必要	公開	導入

鶴川駅北口3番バス停上屋設置 沢山のご要望があり改善へ

鶴川駅北口ロータリー3番バス停に上屋が無いのでつけてほしいとのご意見ご要望を沢山頂いておりましたが、渡辺さとし市議とも連携し、この度2024年5月末までに上屋を仮設置することが決まりました。引き続き、地域のことやそれぞれの世代のお声、政治へのご意見ご要望をお聞かせ頂き、選挙の時にだけ良いことを言ったり顔が見えたりするのではなく、政治を身近にして、具体的に政策提言・政策実現をし、国民生活・住民サービスの向上を実感して頂けるような活動を心がけて参ります。



支えあい移動支援補助対象拡大へ 国会質疑から市議連携で実現へ

全国的な問題ではありますが、町田市でも各地域で高齢化等に伴い、駅や買い物や医療機関に行きにくい方々など地域交通の課題が増えております。町田市ではコミュニティバス運行や約10箇所の地域で、自治体町内会や社会福祉法人、高齢者支援センターなど協力して運行している支えあい移動支援など様々な地域交通があります。例えば、約300世帯ぐらいの成瀬鞍掛台にて運行されている無料送迎車くらちゃん号は、3つの社会福祉法人が無償で車両とドライバーを提供して頂き、自治会や市などの協力で、成瀬コミュニティセンターと坂の上の鞍掛台地区の4つの停留所を周回運行し、年間約1000人の方々

がご利用頂いております。町田市からは年間15万円の補助金が出ておりますが、人件費やガソリン代などには使用することが出来ずに沢山のご要望を頂いておりましたが、この度私も国会で国交大臣に質疑に立ち、補助金の対象や更なる移動支援への拡充を求め、佐藤かずひこ市議らとも連携して市議会でも取り上げられ、2024年4月1日から人件費やガソリン代にも使えるように改善されました。ドライバー不足など、支援強化に全力で取り組んで参ります。



町田市内7駅ホームドア設置へ 線路転落事故防止の為に

全国で令和4年度における駅ホームから転落件数は2238件、このうち視覚障がいの方が60件、また接触事故は78件です。痛ましい事故が起こらないようにホームドア早期設置を国交省に要請しておりますが、町田駅や成瀬駅では既に設置され、さらに5駅に設置が予定されています。1日も早く設置が出来ますように引き続き努力して参ります。

JR町田駅	4ホーム中2ホーム設置済 残る2ホームは2031年度まで
相原駅	2031年度まで
京王多摩境駅	2030年度前半まで
鶴川駅	駅舎建替えに伴い2027年度まで
玉川学園駅	2032年度まで
成瀬駅	設置済
小田急町田駅	設置済



いじめや不登校等増加。孤独・孤立対策。「あなたのいばしょ」24時間チャット相談窓口を町田市も活用へ

令和5年は、全国で自殺者数が21837人、その内20歳未満が810人、小中高で513人となっていて、いじめや不登校、孤独・孤立・自殺対策が求められております。これまで複数回、365日24時間チャット相談窓口 NPO法人「あなたのいばしょ」を視察し、意見交換をして参りました。「あなたのいばしょ」は、孤独・孤立・自殺対策として電話ではなくオンラインチャットで海外26カ国から365日24時間、相談可能で年間約30万件を超える相談を受け、電話と違い待たせる間に、ポットとチャット会話をしてもらい緊急性が高い相

談内容や自殺リスクなどカテゴリを振り分けられる仕組み、アルゴリズムが導入され、警察や児童相談所など連携しながら対応できます。行政の相談窓口は基本9時から17時、遅くても22時。しかし1番相談が多い時間帯は、22時から朝方で自殺リスクが高い時間は深夜0時-2時とされています。深夜帯に声を出さずに家族等にも気付かれずに相談できることも利点です。相談の傾向特徴は、相談の7割が女性ですが、実際の自殺者の7割は男性で、貧困や非正規、失業等の経済的な理由に加えて、若い方も増加し、責任ある役職や立場の



方、相談する相手がいない方や弱音を吐けない方のリスクが高く、季節の変わり目も相談が増加します。町田市でも小野りゅうじ市議とも連携して、市議会でも取り上げて、「あなたのいばしょ」を児童・生徒に配布しているタブレット端末にブックマーク登録をし、まちだ子育てサイトの相談窓口にも追加して頂くことになりました。